

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
2022 年 6 月 20 日	
都道府県知事	
愛知県知事	殿
提出者	
住 所	愛知県岡崎市鴨田町所屋敷28-1
氏 名	タマホーム株式会社 岡崎支店 支店長 中村昌信
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号	0564-65-5611
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	タマホーム株式会社 岡崎支店
事業場の所在地	愛知県岡崎市鴨田町所屋敷28-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	完成請負完工高 606,422 万円
③ 従業員数	62人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	ガラス・コンクリートくず及び陶器→破碎→再生石膏ボード原料・再生紙原料（杯石膏ボード） がれき類→破碎→再生路盤材 金属くず→圧縮→製鉄原料、非鉄金属原料 紙くず→圧縮→製紙原料 廃プラ→破碎→発電量燃料 木くず→破碎→燃料用原料→燃料チップ

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
 本社工務本部
 支店長 (廃棄物処理統括責任者)
 工事安全委員会 下請け関連会社
 工務課 工務責任者 (廃棄物管理担当者)
 作業員 工務担当 (作業所担当)

別紙③参照

産業

①現状	【前年度 (2021 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	排出量	1100.32 t	0.74 t
	(これまでに実施した取組) 木材のプレカット化 配管		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	排出量	1067.3 t	0.7 t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取組を実施予定 発生抑制の為		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	管理型混廃	安定型混廃
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(第6面)

備考	<p>1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。</p> <p>2 当該年度の6月30日までに提出すること。</p> <p>3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。</p> <p>(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。</p> <p>(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ</p> <p>事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。</p> <p>(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。</p>
中 間 量 行 収 あ へ と の 入	<p>4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。</p> <p>5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。</p> <p>6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。</p> <p>7 ※欄は記入しないこと。</p>

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
①現状	【前年度（2021年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	紙くず	石膏ボード
	排出量	0.7	18.9	9.8	4.7
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器くず	金属くず	管理型混廃
	排出量	11.55	17.7	0	1100.3
	（これまでに実施した取組） ・ 梱包材や養生材を削減 ・ 木材のプレカット化 ・ 配管類のユニット化 ・ 発生抑制に関する情報収集				
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	紙くず	石膏ボード
	排出量	0.7	18.3	9.5	4.5
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器くず	金属くず	管理型混廃
	排出量	11.2	17.2	0	1067.3
	（今後実施する予定の取組） 上記に加え、下記の取組を実施予定 ・ 発生用区政の為の情報収集 ・ 工法の改善検討（汚泥） ・ 梱包材の簡素化				

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
①現状	【前年度（2021年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	金属くず	石膏ボード	管理型混廃
	全処理委託量	0.7t	18.9t	9.8t	11.6t	17.7t	0.0t	4.7t	1100.3t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	812.2t
	再生利用者への処理委託量	0.0t	12.6t	6.3t	11.6t	1.0t	0.0t	4.3t	550.8t
	認定根知回収業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	6.3t	3.5t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施									
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	ガラス・陶磁器くず	金属くず	石膏ボード	管理型混廃
	全処理委託量	0.7t	18.3t	9.5t	11.2t	17.2t	0.0t	4.5t	1067.3t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0t	0.9t	0.5t	0.0t	0.9t	0.0t	0.2t	53.4t
	再生利用者への処理委託量	0.6t	14.0t	7.0t	11.2t	2.7t	0.0t	4.5t	641.0t
	認定根知回収業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
(今後実施する予定) ・可能な限り優良認定処理業者から選定する ・再生処理を中心とした産業廃棄物処理業者の選定を推進する ・委託処分事業者の現地確認をする									

廃棄物処理に関する管理体制

統括責任者	所属：岡崎支店	職・氏名：支店長 中村 昌信
廃棄物担当者	組織名：岡崎支店工務課	組織人数： 11人
支店長	<ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理方針 ○廃棄物処理に関する各種事項決定 ○廃棄物処理に関する各種事項承認 ○廃棄物処理計画の監理 ○委託契約の締結管理 	
工程安全委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 廃棄物しよりに関する検討 ○ 廃棄物の発生用区政、再生処理、中間処理、適正処理の推進計画的な廃棄物の監理運営を行う上で必要な事項を検討する。 	
工務責任者 (廃棄物管理担当)	<ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物処理計画の作成廃棄物処理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・選定及び管理 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定の監理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官への各種報告 ○社員、関連会社に対する教育、啓発 ○その他関係する事項 	
作業所 工務担当 (作業所担当)	<ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物管理状況の把握 ○廃棄物管理票の交付・管理 ○その他関係する事項 	

